

山毛櫨(ぶな)の子 野沢温泉学園だより第3号

～子どもたちが、ブナ(村木)の若葉のごとく、力強くたくましく伸びてほしいとの願いを込め～

令和2年度 野沢温泉中学校の教育方針



「新しい学びの様式」を模索しながらの教育活動

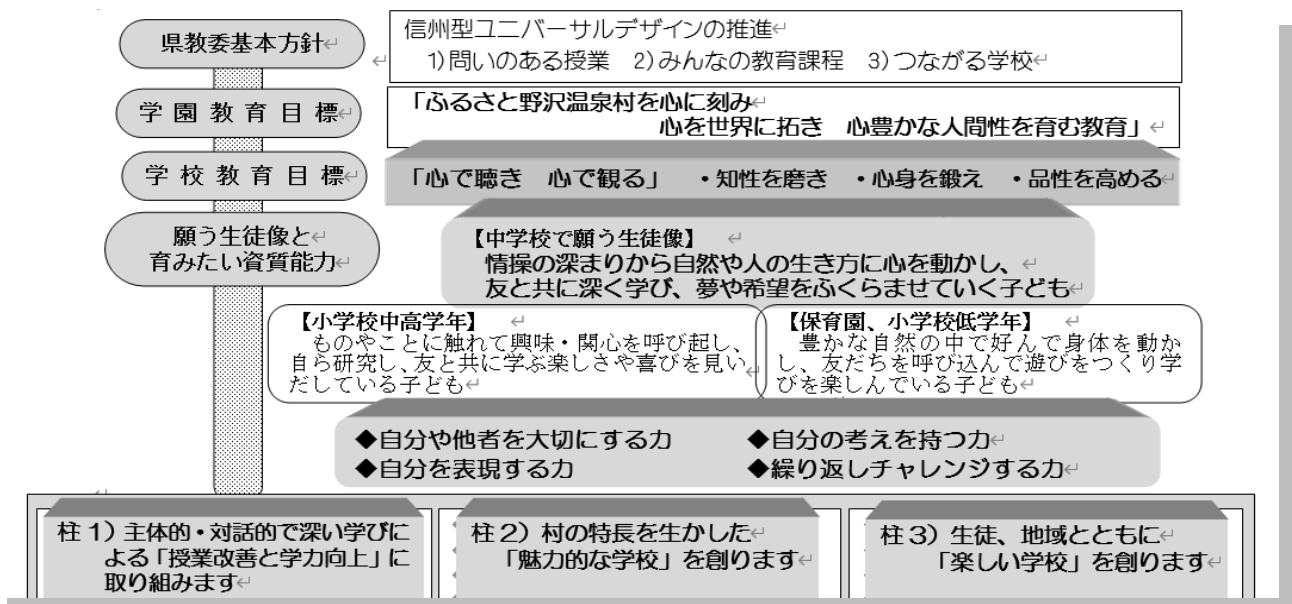
1 コロナ禍における教育活動の再開

よく晴れた5月11日の朝、緊急事態宣言による臨時休校が終わり、本校の教育活動を再開させることができました。今日まで続けてくることができたのは、毎朝の検温をはじめとした健康チェック、マスク着用での授業参加、給食前など、30秒間の手洗いの徹底など、保護者の皆様のご理解と、生徒の皆さんの毎日の実践があつてこそだと感じております。ありがとうございます。

私たち教職員も「感染リスクを避けて学びを継続させる」ために、国が示した新しい生活様式を生徒と確認したり、「新しい学びの様式」について模索したりしながら教育活動に取り組んでおります。

大屋根の校舎に、子どもたちの笑顔があふれ、元気な声が響く毎日に、あらためてその「有り難さ」を感じております。

2 令和2年度の野沢温泉中学校の教育方針



4月に本校のグランドデザインの見直しを行いましたので、改訂のポイントを紹介します。

◆ポイント①:野沢温泉学園全体としての「願う子ども像」が意識できるようにしました

中学校3年間は学園生活最後の3年間ということ意識できるよう、「中学校で願う生徒像」を「保育園・小学校低学年で願う子ども像」、「小学校中・高学年で願う子ども像」との関連で示すようにしました。

◆ポイント②:中学校の教育活動全般を通して育みたい資質・能力を「4つの力」として示しました

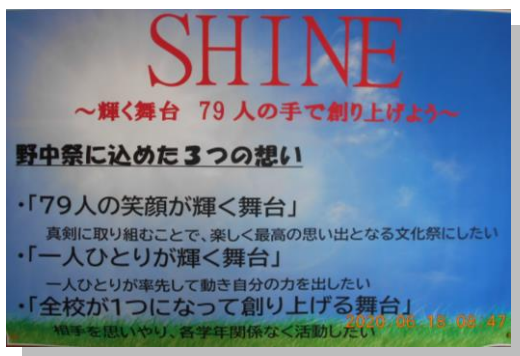
本年度の教育活動を充実・改善させていくために、学園教育目標、学校教育目標、願う生徒像をふまえて、右の4つの力を、育みたい資質・能力としました。特に「繰り返しチャレンジする力」は、これからの時代を生きる子どもたちに身につけてほしい力と考えております。日々の授業はもとより、生徒会活動、部活動など様々な場面で意識していきたいと思ひます。

大切にしたい4つの力

- 自分や他者を大切にする力
- 自分の考えを持つ力
- 自分を表現する力
- 繰り返しチャレンジする力

3 学校生活の様子から

(1)子どもたちが主体的に取り組む、生徒会活動が充実してきました



6月5日には生徒総会が行われました。昨年度3学期の臨時休校、そして春休み中も十分には準備ができない状況で迎えた本年度の生徒会活動ですが、役員さんを始め3年生の皆さんが、学校のリーダーとしてよく頑張ってくれています。左の写真は生徒会で決めた「野中祭のスローガン」です。「79人の笑顔が輝く舞台」「一人ひとりが輝く舞台」「全校が1つになって創り上げる舞台」。すてきな「3つの想い」

が示されています。「舞台」の文字を「学校」と読み替えたとき、これらの3つは、私たち教職員の想いでもあります。子どもたち一人ひとりの想いを大切にしながら、一人ひとりが輝く学校創りを進めて参りたいと思ひます。

(2)教職員も授業改善に向けた研修を進めています



6月17日の放課後、学園の授業公開に向けた研修を行いました。研修のキーワードは「学習する子どもの視点に立つ授業作り」です。公開教科である総合的な学習の時間、英語、理科の授業構想を共有したあとは、県教委の「信州型ユニバーサルデザイン」の研修用ワークシートを使って、自分自身の授業を振り返りながら、語り合いました。

理科の授業で子どもたちが使用しているタブレットを使いながら語り合うことで、ICT機器による協働学習のすすめ方についても、体験的に学ぶ良い機会となりました。

中学校では、令和3年度から新しい学習指導要領が始まります。これからも、新しい学習指導要領の趣旨をふまえた授業実践を重ねながら、準備して参りたいと思ひます。



～ お 知 ら せ ～

☆野沢温泉学園の「いじめ・体罰・セクハラ・パワハラ等の相談窓口」

学級担任等以外にも、校長・園長、教頭・主任、養護教諭が
窓口になっております。いつでもお気軽に相談してください。

☆体罰に関する長野県の相談窓口

- 子どもや保護者の声をお聴きします・・・
 - ・「学校生活相談センター」（心の支援課内） 0120-0-78310
 - 【24時間子どもSOSダイヤル】
- 小・中学校に関することは・・・
 - ・義務教育課 026-235-7426
- 特別支援学校に関することは・・・
 - ・特別支援教育課 026-235-7456
- 高等学校に関することは・・・
 - ・高校教育課 026-235-7430
- 部活動・社会体育に関することは・・・
 - ・スポーツ課 026-235-7448
- 青少年に関することは・・・
 - 「長野県子ども支援センター」（こども・家庭課内）
 - ・子ども専用ダイヤル（無料） 0800-800-8035
 - ・「なんでもハロー青少年」（次世代サポート課内） 026-235-7100

☆ 義務教育課では、封書、電話、ファックス、メール等で相談ができます。

下記の宛先等をご活用ください。

宛 先	長野県教育委員会義務教育課 「体罰に関わる相談窓口」宛
住 所	〒380-8570 長野市南長野幅下 692-2
電 話	026-235-7426 (直通)
FAX	026-235-7494
E-mail	taibatsu-sodan@pref.nagano.lg.jp